



# かけはし



文責：小倉



## くまもと家庭教育10か条

### ～我が家の1か条コンテスト～

熊本県では、家庭が教育の原点であり、すべての教育の出発点であることを踏まえ、家庭教育の重要性の啓発と充実を進めています。「くまもと家庭教育10か条」が制定されたのもその一環です。「くまもと家庭教育10か条」では、家庭で大切にしたい9つの条文と、「我が家の1か条」から構成されています。

今回、不知火小学校PTAでは、「我が家の1か条コンテスト」に参加され、各家庭に呼びかけをされました。143件の御家庭が参加され、とても素敵な1か条がたくさん集まりましたので、少し紹介させていただきます。

「毎日の 夕飯の主演 家族の会話」  
「家族にね 相談しよう なやみごと」  
「いつまでも ほかほかことばは わすれずに」  
「えがおとあいさつで ともだちづくり」  
「あいさつと おれいは じぶんから」  
「あいさつは いつでも さきに つたえよう」  
「へいじつ 朝はかならず おみそしる」

## くまもと家庭教育10か条

- 第1条 家族の信頼感  
「伝えよう 愛しているよの メッセージ」
- 第2条 あいさつの習慣化  
「朝昼晩 元気にあいさつ 習慣に」
- 第3条 善悪の区別  
「教えよう 事の善し悪し 躰から」
- 第4条 感謝の心  
「『ありがとう』は 生きゆく心の 出発点」
- 第5条 我慢する力  
「肥後っ子の あすを支える がまん力」
- 第6条 命の大切さ  
「自分の命 みんなの命 どれもが世界で1つだけ」
- 第7条 食事・団らん  
「家族仲良く 食事・団らん 心と体に栄養を」
- 第8条 体験の意義  
「体験で 得られる本物 知と心」
- 第9条 地域全体で子育て  
「この子もあの子も 地域で子育て みんなの宝」



## ～ 集団宿泊教室：5年生～



熊本県の小学校では、多くの学校が5年時に集団宿泊教室を実施しています。不知火小学校でも、11月9日、10日の1泊2日で、豊野少年自然の家での集団宿泊教室を実施しました。

集団宿泊教室は、「美しい自然や雄大な自然に触れる」こともそうですが、「仲間とともに、協力して困難を乗り越えていく」ことに、醍醐味と教育的な意義があるように思います。ミッションをやり遂げたときの「達成感」「感動」。仲間と体験を共有し、協力する中で感じる「所属感」や「連帯感」。家庭や学校の中だけでは、なかなか実感できない貴重な体験になったことだと思います。

(※ 集団宿泊の様子は、学校ホームページ「学校生活」でご覧いただけます。)

